

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	222	施策	消費者意識の向上
管理事業	消費生活事業	所管部局	市民部

1	所管室課	市民総務室	事業名	消費生活事業
事業概要				
消費者啓発、消費者相談、計量、特殊詐欺被害防止対策				
活動実績				
【防犯機能付電話等購入費補助制度新設による拡充】		年度	令和2年度	評価の視点
(1)消費生活相談件数		決算額(千円)	29,502	
平成30年度 2,602件		一般財源の比率(%)	81.9	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
令和元年度 2,666件		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
令和2年度 2,932件		令和2年度においては、コロナ禍における旅行や結婚式場などの解約に関する相談やネット購入での定期購入トラブルが増えるなど、相談内容もますます複雑化しているため、効率的に業務を遂行することが課題である。今後も、専門知識を有する消費生活相談員による相談体制の維持・充実を図るとともに、様々な啓発活動を行うことでトラブルの未然防止に務める。		今後の実施計画の方向性・内容
(2)啓発講座実施回数と受講者数		継続		
平成30年度 16回 758人		相談体制の維持・充実を図り、消費者トラブルの未然防止に務める。		
令和元年度 9回 588人				
令和2年度 2回 53人				
(3)防犯機能付電話機等の購入補助等				
平成30年度 200台(貸与)				
令和元年度 200台(貸与)				
令和2年度 127件(補助)				

2	所管室課	市民総務室	事業名	消費生活センター管理事業
事業概要				
消費生活センター管理				
活動実績				
施設管理のための委託		年度	令和2年度	評価の視点
土地家屋の借上げ		決算額(千円)	6,752	
光熱水費の執行 ほか		一般財源の比率(%)	99.9	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		消費生活センターが入居している吹田さんくすは建築後40年が経過し、建物の老朽化が目立ってきており、市の公共施設最適化計画の中で検討を進める必要がある。		今後の実施計画の方向性・内容
		継続		
		施設の老朽化が課題である。		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
				今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名